

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 社会 科目 日本史演習

教科： 地理歴史 科目： 日本史演習 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 8 組

教科担当者： （ 組：菅原

使用教科書： （ 山川出版 詳説 日本史 ）

教科 地理歴史 の目標： 我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付け総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養うために探究的な視点から取り組む。

【知識及び技能】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 日本史演習 の目標： 我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付け総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養うために探究的な視点から取り組む。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	諸資料を活用し、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解する。	・歴史資料の活用、史料集の理解 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・学んだ知識を活用できているか。 【思考・判断・表現】 ・適切な判断をできているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら進んで学習に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	諸資料を活用し、人類文化の発生を考え、日本列島における旧石器文化・縄文文化の時代の社会を理解する。 古墳とヤマト政権 地域的首調の出現から統一国家に至る過程を、古墳の変容からとらえる。 古墳時代後期～終末期の変容と、ヤマト政権の政治制度を理解する。 律令国家への道 律令国家が成立するまでの政治の動向と白鳳文化の形成過程について考察する。	・歴史資料の活用、史料集の理解 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・学んだ知識を活用できているか。 【思考・判断・表現】 ・適切な判断をできているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら進んで学習に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	律令国家の形成 ヤマト政権の権力争いや大陸文化の摂取に着目して、飛鳥時代を考察する。 律令国家が成立するまでの政治動向と白鳳文化の形成過程について考察する。 律令に基づく国内統治体制について理解する。	・歴史資料の活用、史料集の理解 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・学んだ知識を活用できているか。 【思考・判断・表現】 ・適切な判断をできているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら進んで学習に取り組んでいるか。	○	○	○	14

	平城京の時代 律令体制の完成期としての奈良時代を、律令体制の状況を多角的・多面的にとらえて考察する。 平安王朝の形成 平安前期を中心とした古代国家の推移について、東北経営や政治改革、地方統治の変容を踏まえて律令体制の変質を考察する。 摂関政治 藤原氏による摂関政治の成立過程と政治運営への影響について考察させる。 国風文化 大陸文化の消化と末法思想を前提とした新しい貴族文化として国風文化が展開されたことを理解する。 地方政治の展開と武士 律令制に基づく地方統治体制の崩壊への対応が、公領支配の変質、荘園の拡大をもたらした経過を考察する。	・歴史資料の活用、史料集の理解 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・学んだ知識を活用できているか。 【思考・判断・表現】 ・適切な判断をできているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら進んで学習に取り組んでいるか。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学 期	地方政治の展開 律令制に基づく地方統治体制のくずれへの対応が、香料支配の変質・荘園の拡大をもたらした経過を考察する。 地方の反乱と鎮圧など、武士の成長と進出過程について、源氏などを例にとって考察する。 院政と平氏の台頭 院政期前後の土地支配形態を踏まえて、院政期の政治・経済・社会・文化を理解する。 鎌倉幕府の成立 鎌倉幕府が東国の地方背う意見から全国的な武家政権に成長居るて行く過程を理解する。	・歴史資料の活用、史料集の理解 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・学んだ知識を活用できているか。 【思考・判断・表現】 ・適切な判断をできているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら進んで学習に取り組んでいるか。				14
	武士社会 承久の乱に伴う公武関係の変化に着目して、将軍独裁体制から執権政治の確立に至る過程を考察する。 蒙古襲来と幕府の衰退 蒙古襲来による政治経済文化への影響が幕府の衰退につながっていくことを理解する。 鎌倉文化 庶民や武士の活動が活発化し、鎌倉仏教が成立するなど、文化の新しい機運が生まれたことを理解する。 室町幕府の成立 南北朝の動乱から室町幕府の成立と安定について、日本諸地域の動向などを踏まえて考察する。 幕府の衰退と庶民の台頭 庶民の活動が社会秩序の変革の原動力として成長していったことを踏まえて、幕府の動揺や下克上の風潮を考察する。		【知識・技能】 ・学んだ知識を活用できているか。 【思考・判断・表現】 ・適切な判断をできているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら進んで学習に取り組んでいるか。				16
	戦国大名の登場 応仁の乱以降、地方権力として登場した戦国大名や各地に展開した都市について、諸地域の地理的条件と関連付けて考察する。 幕藩体制の確立 大航海時代と呼ばれる世界史的背景を踏まえて、ヨーロッパ人の東アジアへの進出とその影響を考察する。		【知識・技能】 ・学んだ知識を活用できているか。 【思考・判断・表現】 ・適切な判断をできているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら進んで学習に取り組んでいるか。				20
3 学 期	幕藩体制の成立 江戸幕府の成立による幕藩体制の確立過程を考察する。						
							合計
							96